

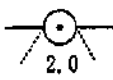

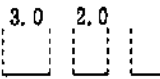

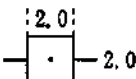
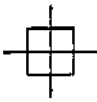


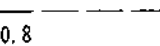
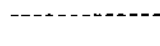
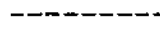
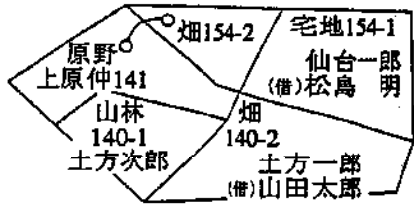

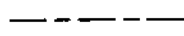
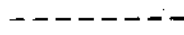
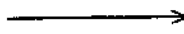
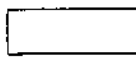
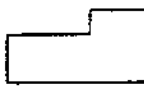










別記4-1

用地実測図及び用地平面図表示記号

区 分	記 号		記号の表示の方法又は図例
	形状及び大きさ	線幅及び線色	
中 心 杭	 3.0mm	黒 0.2	<p>字名は4.5mm直立等線体で表示すること。</p> <p>測量に係る土地を取得し、又は使用するに当たり、分筆を要するものであり、かつ、当該土地に左に掲げる境界標がない場合においては、当該境界に代えて当該土地のうち取得し、又は使用する部分にそれ以外の部分との境界に存する適宜の境界点と近傍の恒久的地物（幅杭を含む）との距離、角度等の位置関係を記載するものとする。</p>
中心杭番号	No. 5  2.0mm	黒 0.2	
用地杭及び起業地の境界	 2.0	黒 0.15	
大字の境界	 5.0 1.0 1.0	黒 0.35	
字の境界	 3.0 2.0	黒 0.35	
土地の境界		黒 0.15	
土地の境界標			
イ 石 杭	 2.0	黒 0.15	
ロ コンクリート杭		黒 0.15	
ハ 合成樹脂杭		黒 0.15	
ニ 不銹鋼杭		黒 0.15	
一筆内の異なる権利の境界	 0.8	赤 0.10	
一筆内の異なる地目の境界		赤 0.10	
一筆内の異なる占有者の境界		緑 0.15	

区 分	記 号		記号の表示の方法又は図例	
	形状及び大きさ	線幅及び線色		
地 番	アラビア数字 左 横 書 字の高さ 2.0 字の間隔 2.0	黒 0.15		
同一所有者記号		黒 0.10		
所有者等の氏名 (土地に関する権利(担保物件を除く)が設定されているときは権利の種類及び権利者の氏名)	左 横 書 正方形直立等線体 字の大きさ 2.5 字の間隔 1.0 やむをえないときは縦書とする。	黒 0.15		
地 目	字の大きさ 2.5 字の間隔 2.5以内	黒 0.15		
三斜線(底辺)		黒 0.10		
“ (垂線)		黒 0.10		
流水の方向		黒 0.10		
建物、工作物				
木 造		黒 0.15~ 0.35		無壁舎は破線で表示すること。
非 木 造		黒 0.35		表示は外側真形とする。

区 分	記 号		記号の表示の方法又は図例																		
	形状及び大きさ	線幅及び線色																			
配 電 線 路	 1.5	黒 0.15	柱の正位置を表示する 外枠は支持物の敷地の実測 内枠は支持物の基礎を表示 柱の正位置に表示する																		
送 電 線 路	 1.5	黒 0.15																			
通 信 線 路	 1.5	黒 0.15																			
鉄 道 ・ 軌 道	 1.5	黒 0.15																			
そ の 他	 1.5	黒 0.15																			
井 戸	 2.0	黒 0.15																			
肥 料 槽	 2.0	黒 0.15																			
貯 水 槽	 2.0	黒 0.15																			
業 務 名			<table border="1"> <tr> <td>業 務 名</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td> </tr> <tr> <td>箇所名・路線名</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td> </tr> <tr> <td>縮 尺</td> <td>○○○○ 図面番号 ○○</td> </tr> <tr> <td>測 量 年 月 日</td> <td>○○年○○月○○日</td> </tr> <tr> <td>請 負 者</td> <td>○○○○</td> </tr> <tr> <td>調 査 者</td> <td>計 算 者</td> <td>検 査 者</td> <td>照 合 者</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	業 務 名	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	箇所名・路線名	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	縮 尺	○○○○ 図面番号 ○○	測 量 年 月 日	○○年○○月○○日	請 負 者	○○○○	調 査 者	計 算 者	検 査 者	照 合 者				
業 務 名	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○																				
箇所名・路線名	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○																				
縮 尺	○○○○ 図面番号 ○○																				
測 量 年 月 日	○○年○○月○○日																				
請 負 者	○○○○																				
調 査 者	計 算 者	検 査 者	照 合 者																		
箇所名・路線名	縦 6.5cm																				
測 量 年 月 日		黒																			
縮 尺	横 10.0cm																				
請 負 者 等																					

建物平面図等表示記号

(平面表示記号)

平面表示記号は、次の表により原則として縮尺1/50~1/200に用いる。表にないものについては、尺度に応じ実形を書き、所要の説明を記入する。

表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号
方位 矢印方向は北を示す		伸縮間仕切		※ドアチェック		D.C		※熱感知器			
出入口 主要出入口の位置を示す		両引き戸		※フロアヒンジ		FH		※自動閉鎖装置			
出入口一般		引違い戸 片引き戸(I)		※オートヒンジ		AH		※連動制御器操作部を有するもの			
両開き戸		片引き戸(II)		※常時開閉式防火戸				※非常用進入口			
片開き戸		引込戸		※防火戸		甲防		窓一般 (ハメコロシ戸)			
自由戸		雨戸		※防火シャッター		乙防		両開き窓			
回転戸		網戸		※煙感知器		甲防 乙防		片開き窓			
折たたみ戸		シャッター				S		回転窓			

表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号
窓引き片		一般階		エレベーター		和式大便器		メーカー品番を記入する		和式大便器		メーカー品番を記入する	
格子付き窓		最下階		リフト		洋式大便器		メーカー品番を記入する		洋式大便器		メーカー品番を記入する	
網戸付き窓		一般階		水こう配 矢印方向は下り方向を示す		※屋内消火せん				※屋内消火せん			
シャッター付き窓		最下階		洗面器・手洗器		緑		メーカー品番を記入する		※屋外消火せん		地上式	
※ブラインド付き窓		たてどい		機器を記入する				メーカー品番を記入する				地下式	
※カーテン付き窓		吹抜け											
郵便受け		ダクトスペース パイプシャフト エアダクト ダクトシュート		小便器一般 隔板は必要に応じて記入する		※排水 管径及び管種を略号で記入する		メーカー品番を記入する		※排水 管径及び管種を略号で記入する		管	
室名札 持出 手持		改め		ストール		※排水 管径及び管種を略号で記入する		メーカー品番を記入する		※排水 管径及び管種を略号で記入する		一般	

表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号
※排水	□ フタの機種を記入する	斜	▽	面	▽	※分電盤	▽
※排水	○	芝	⊞	張	⊞	※端子盤	⊞
※排水	□	※石積擁壁		壁			
※排水	□	※コンクリート間知ブロック積擁壁		壁			
※排水	○	※コンクリート擁壁		壁			
※排水	≡	※量水器	□ M	器	□ M		
※排水	□ BM	※ガスメータ	□ GM	タ	□ GM		
※排水	⊕	※電気マンホール	□ MH	ル	□ MH		
※排水	⊕	※電気ハンドホール	□ HH	ル	□ HH		

※印は必要ある場合の表示記号を示す。

(材料構造表示記号)

材料構造表示記号は、次の表により必要に応じて材料名及び仕上の種類を併記する。表にないものについては、尺度に応じ実形をかき、所要の説明を記入する。

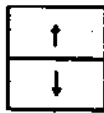
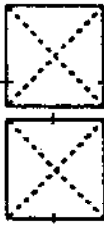

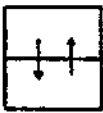


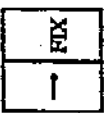



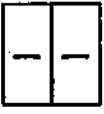
表示事項	表示記号			表示事項	表示記号			
	縮尺1/100の場合 (縮尺1/200・1/300の場合はこちらに準ずる)	縮尺1/50の場合 (縮尺1/30の場合はこちらに準ずる)	縮尺1/20の場合 (縮尺1/10の場合はこちらに準ずる)		縮尺1/100の場合 (縮尺1/200・1/300の場合はこちらに準ずる)	縮尺1/50の場合 (縮尺1/30の場合はこちらに準ずる)	縮尺1/20の場合 (縮尺1/10の場合はこちらに準ずる)	
コンクリート及びコンクリート				軽量鉄骨下地	表	示	記	号
鉄骨	I			間仕切壁				
壁・床一般				木造壁				実形に準じて表示する
軽量壁・床一般				真壁造				実形に準じて表示する
A L C				大壁造				実形に準じて表示する
コンクリートブロック壁				既製間仕切 必要に応じて割 付記入				実形に準じて表示する

表示事項	表 示 記 号			表示事項	表 示 記 号		
	縮尺1/100の場合 (縮尺1/200・ 1/300の場合に これに準ずる)	縮尺1/50の場合 (縮尺1/30の場合 これに準ずる)	縮尺1/20の場合 (縮尺1/10の場合 これに準ずる)		縮尺1/100の場合 (縮尺1/200・ 1/300の場合に これに準ずる)	縮尺1/50の場合 (縮尺1/30の場合 これに準ずる)	縮尺1/20の場合 (縮尺1/10の場合 これに準ずる)
地盤	G.L			化粧材			
割ぐり				木材			
砂利・砂			実形に準じて表 示する	補助 構造材			
石材または擬石				畳			
れんが			実形に準じて表 示する	保温吸音材			
左官仕上げ				網			

表示事項	表示記号								
	縮尺1/100の場合 (縮尺1/200・ 1/300の場合は これに準ずる)	縮尺1/50の場合 (縮尺1/30の場合 はこれに準ずる)	縮尺1/20の場合 (縮尺1/10の場合 はこれに準ずる)						
φ D									
9 10		・							
13		×							
16		∅							
19		●							
22		○							
25		⊙							
28 29		⊗							
32		◎							
鉄筋 (構造用)									
リベット 高力ボルト (構造用) 径は工事ごと に選定する。	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>+</td> <td></td> </tr> </table>				—			+	
	—								
	+								

(建具開閉表示記号)

建具の開閉表示記号は、次の表による。表にないものについては、実形に応じた建具開閉表示記号をかき、所要の説明を記入する。

表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号
両引き		回転		はめころし	
引違い		内倒し		すべりだし	
片引き		つきだし		バランス	
両開き		上げ下げ		→印は開き方向を示す	

(略号)

略号を使用する場合は、次の表による。表にないものについては、原則として略号を使用しない。

項目	表示事項	表示略号	表示事項	表示略号
一般	塔屋屋階	PRF	直径	d・φ
	塔屋1階	P1F	半径	r・R
	屋階(塔屋のないもの)	RF	縮尺	S
	3階中2階	3FMF	センターライン	ℓ
	中2階	MF	間隔	@
	1階、3階	1F・3F	厚さ	Ⓣ
	地下1階	B1F	ダクトスペース	DS
	幅	W・w	パイプシャフト	PS
	高さ	H・h	エアダクト	AD
	長さ	L・ℓ	ダストシュート	DST
			基準地盤面	GL
			基準床面	FL
	構造	鉄骨鉄筋コンクリート	SRC	トラス、トラスばり
鉄筋コンクリート		RC	サブトラス	ST
鉄骨		S	ラチス	Latt
軽量鉄骨		LGS	プレート	PL・P
コンクリートブロック		CB	フラットバー	FB
高温高圧蒸気養生軽量気泡コンクリート		ALC	あばら筋	STP
			帯筋	Hoop
床板		S	柱・はりの幅	b
壁		W	柱・はりのせい	D
柱		C	厚さ	t
間柱		P		
基礎		F		
布基礎		f		
つなぎばり、基礎ばり		FG		
大ばり		G		
小ばり	B			












項目	表示事項	表示略号	表示事項	表示略号
材	調合ペイント塗り	OP	オイル塗りワックス拭き 仕上げ	OF
	塩化ビニル樹脂エナメル 塗り	VP	人造石研出し	人研
	アクリル樹脂エナメル塗 り	AP	現場テラゾ塗り	現テラ
	フタル酸樹脂エナメル塗 り	FP	石綿セメント板	
	合成樹脂エマルシ ョンペイント塗り	1種 EP(1) 2種 EP(2)	フレキシブル板	石綿板(F)
			平 板	石綿板(S)
	多彩模様塗料塗り	MP	軟 質 板	石綿板(N)
			吸音用あなあきせっこう ボード	PGB
	合成樹脂エマ ルション砂壁 状吹付け	A類 SP (内装用)	せっこうボード	GB
			石綿けい酸カルシウム板	ケイカル板
	合成樹脂エマルシ ョン砂壁状吹付け(外装用) 化粧用セメント吹付け (外装用)	リシン吹付け	フォームポリスチレン保 温板	FP板
			管 類	
油性ステイン塗り	OS	ビニル管	VP・VU	
クリヤラッカー塗り	CL	遠心力鉄筋 コンクリート管	H	
ラッカーエナメル塗り	LE	鉄 筋 コンクリート管	R	
		鑄 鉄 管	C	
建 具	木製戸	WD	木製がらり	WG
	鋼製戸	SD	鋼製がらり	SG
	鋼製軽量戸	LD	アルミニウム製がらり	AG
	ステンレス製戸	SSD	ふすま	H
	アルミニウム製戸	AD	紙障子	P
	木製窓	WW	ドアチェック	DC
	鋼製窓	SW	フロアヒンジ	FH
	ステンレス製窓	SSW	ラバトリーヒンジ	LH
	アルミニウム製窓	AW	ピボットヒンジ	PH
	鋼製巻込みシャッター	SS	オートヒンジ	AH
	鋼製軽量シャッター	LS		

(機器材図示記号)




















電気、機械設備等の機器材表示記号は、次の表による。

電 力 設 備

記 号	名 称	備 考
(電灯)		
	けい光灯 天井付	
	けい光灯 天井付 (発電機回路)	
非	けい光灯 天井付 (非常用照明器具、電池内蔵形)	(誘導灯との兼用器具を) 含む。
	けい光灯 壁付	
	けい光灯 角形天井付	
非	けい光灯 非常用照明器具 白熱灯組込	(誘導灯との兼用器具を) 含む。 位置ボックス2個とする。
	けい光灯 コードペンダント	
	白熱灯 天井付	
	白熱灯 壁付	
	白熱灯 天井付 (発電機回路)	
	白熱灯 壁付 (発電機回路)	
非	白熱灯 天井付 (非常用照明器具)	(電池内蔵形又は電池別 置形誘導灯との兼用器 具を含む。)
非	白熱灯 壁付 (非常用照明器具)	(電池内蔵形又は電池別 置形誘導灯との兼用器 具を含む。)
	階段通路誘導灯	
	避難口誘導灯 廊下通路誘導灯	
●	埋込タンブラスイッチ 1P10A×1 (連用形)	15A以上は、傍記による。
●2	埋込タンブラスイッチ 2P10A×1 (連用形)	15A以上は、傍記による。
●3	埋込タンブラスイッチ 3W10A×1 (連用形)	15A以上は、傍記による。

記号	名称	備考
•4	埋込タンブラスイッチ 4W10A×1 (連用形)	15A以上は、傍記による。
•L	埋込タンブラスイッチ パイロットランプ付 1P10A×1 (連用形)	15A以上は、傍記による。
•WP	埋込タンブラスイッチ 1P10A×1 (防水形)	15A以上は、傍記による。
•EX	埋込タンブラスイッチ 1P10A×1 (防爆形)	15A以上は、傍記による。
•R	リモコンスイッチ	
•RL	リモコンスイッチ パイロットランプ付	
	セレクタースイッチ	回路数は、傍記による。 傍記しは、パイロットラ ンプ付を示す。
▲	リモコンリレー	
	リモコンリレー集合体	リレー数は、傍記による。
•A	自動点滅器	容量は、傍記による。
	調光器	容量は、傍記による。
 ス	天井コンセント 2P15A×1 (抜け止め形)	2個以上は、傍記による。
	床コンセント 2P15A×1	2個以上は、傍記による。
	壁付コンセント 2P15A×2 (連用形)	1個又は3個以上は、傍 記による。
 20A	壁付コンセント 2P20A×1	20A以上は、傍記による。 プラグ付きとする。
 3P	壁付コンセント 3P15A×1	3極以上は、傍記による。 プラグ付きとする。
 E	壁付コンセント 2P15A×1 接地極付	プラグ付きとする。
 WP	壁付コンセント 2P15A×1 (防水形)	(プラグ不要とする。)
 FC	ファンコイル用 壁付コンセント 2P15A×1 接地極付 (ツイスト) ロック形	(プラグ不要とする。)













記号	名称	備考
⊕ EX	壁付コンセント 2P15A×1 (防爆形)	プラグ、キャップ付とする。
⊕ T	壁付コンセント 2P15A×1 (ツイスト ロック形)	プラグ付きとする。
⊕ ス	壁付コンセント 2P15A×1 抜け止め形	
⊕ ⊕	非常コンセント箱 埋込形	(消防法によるもの)
⊕ ET	壁付コンセント 2P15A×1 及び接地端子付 ET×1	
(機器)		
⊕ M	電動機	別途
⊕ H	電熱器	別途
⊕ ∞	換気扇	別途
⊕ T	サーモスタット	別途
⊕ H	ヒューミディスタット	別途
⊕ ⊖	整流器	容量は、傍記による。
⊕ ⊥	蓄電池	容量は、傍記による。
⊕ SV	電磁弁	別途
⊕ MV	電動弁	別途
⊕ S	開閉器箱	極数、容量、ヒューズ容量、 しゃ断電流容量は、傍記による。
⊕ ⊙ · ⊕	電流計箱付開閉器・電磁開閉器	
⊕ B	電磁開閉器用押釦	傍記Lは、パイロットランプ付を示す。
⊕ F	フロートスイッチ	別途

















記号	名称	備考
 LF	フロートレススイッチ電極	別途(電極数を傍記する)
 P	圧カスイッチ	別途
 B	配線用しゃ断器箱 (モーターブレーカー)	極数、フレーム大きさ、 定格電流、しゃ断電流容 量は、傍記による。
 B	電動機用配線用しゃ断器箱	極数、フレーム大きさ、 電動機容量、しゃ断電流 容量は、傍記による。
 WH	電力量計(箱入又はフード付)	集合計器箱の場合は数を 傍記する。
 L	電流制限器	電流は、傍記による。
 L	電流制限器(箱入)	電流は、傍記による。
 G	漏電警報器	
 F	漏電火災警報器	(消防法によるもの)
 T B	ベル変圧器	容量、二次電圧は、傍記 による。
 T R	リモコン変圧器	容量、二次電圧は、傍記 による。漏れ形の場合は Lを傍記する。
(盤)		
	電灯分電盤	二重枠のものは、耐熱保 護とする。
	動力制御盤	
	電力分電盤	
(避雷針)		
	避雷針(突針)	立面図用
	避雷導線	材料の種類、大きさは、 傍記による。接続点— 材料の種別は、傍記によ る。
	接地(1種、2種、3種)	
	接地抵抗測定用端子	
	接地用端子箱	形式は、傍記による。


















記号	名称	備考
(配管配線)		
—————	天井いんべい配線	
- - - - -	床いんべい配線	
.....	露出配線	
——— 1.6 (19)	IV 1.6 × 2本 鋼製電線管(19)	電線太さ、本数、電線管太さは、例示とする。
——— 1.6 (VE16)	IV 1.6 × 2本 硬質ビニル電線管(16) 耐衝撃性の場合 (HIVE)	電線太さ、本数、電線管太さは、例示とする。
——— 1.6 (F ₂ 17)	IV 1.6 × 2本 二種金属製可とう電線管 (17)	電線太さ、本数、電線管太さは、例示とする。
——— ⊖ (19)	電線の入っていない鋼製電線管(19)	電線管太さは、例示とする。
↗	立上り	同一階の立上り及び引下げは、表示されていない。 配管太さ、電線太さ、本数は、傍記による。
↗↘	素通し	
↘	引下げ	
⊥	接地	種別は、傍記による。
⊙	ジョイントボックス	
□	プルボックス	形式は、傍記による。
⊙	VVF用ジョイントボックス	傍記には、端子付を示す。
⌒	受電点、引込口	
IV	600V ビニル絶縁電線	
HIV	600V 二種ビニル絶縁電線	
TIV	通信用屋内2コよりビニル電線	
TIVF	通信用屋内ビニル平形電線	

記号	名称	備考
SWVP	局内ビニル絶縁ビニルシースケープル	
ECX	ポリエチレン高周波同軸ケーブル	
MVVS	ビニル絶縁ビニルシースマイクロホンコード	
CPEV	市内対ポリエチレン絶縁ビニルシースケープル	
CCP-P	市内ユニット屋色別ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケープル	
VVF	600V ビニル絶縁 ビニルシースケープル 平形	太さ、心線数、条数は、 傍記による。
VVR	600V ビニル絶縁 ビニルシースケープル 丸形	太さ、心線数、条数は、 傍記による。
CV	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケープル	電圧種別、太さ、心線数、 条数は、傍記による。
CVV	制御用ビニル絶縁ビニルシースケープル (ジャケット形)	
CVVS	制御用ビニル絶縁ビニルシースケープル (ジャケット形シールド付)	
FP	耐火電線	840°C 30分の耐火試験に 合格したものとする。
HP	耐熱電線	380°C 15分の耐火試験に 合格したものとする。






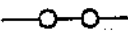












通 信 設 備

記 号	名 称	備 考
(電話)		
Ⓣ	内線電話機	
ⓉBT	ボタン電話機	
	集合保安器箱 (箱のみ)	回線数は、傍記による。
	転換器	
	両切転換器	
	端子盤	対数 (実装/容量-列数) は、傍記による。
	本配線盤	対数 (実装/容量-列数) は、傍記による。
	中継台 (手動交換機を含む)	
	自動交換機	
	ボタン電話主装置	形式は、傍記による。
	電話交換機用電源装置	
⊙	床付電話用アウトレット	
⊙	壁付電話用アウトレット	
(一般警報装置)		
⊙	警報押ボタン	
	警報ベル	
	警報ブザー	
	警報受信盤	








記号	名称	備考
(電気時計)		
	子時計	
	子時計用アウトレット	
	スピーカ付子時計	
	時報子時計	
	親時計	
	親時計 モニター組込みのもの	
	時報ベル	
	時報ブザー	
(拡声・インターホン)		
	スピーカ	
	スピーカ用アウトレット	
	ホーン形スピーカ	
	床付マイクロホンジャック	
	床付スピーカジャック	
	壁付マイクロホンジャック	
	壁付スピーカジャック	
	音量調整器	
TR	ラジオアンテナ	
AMP	増幅器	

記号	名称	備考
	遠隔操作器	
	電話機形インターホン子器	
	電話機形インターホン親器	
	拡声形インターホン子器	
	拡声形インターホン親器	
	壁付電話機形インターホン子器	
	壁付電話機形インターホン親器	
	壁付拡声形インターホン子器	
	壁付拡声形インターホン親器	
(呼出装置)		
	押ボタン (壁付)	2個以上のボタン数は、傍記による。
	押ボタン (卓上)	
	ベル	
	チャイム	
	ブザー	
(出退表示装置)		
	出退表示器	窓数は、傍記による。
	出退表示スイッチ	
	出退表示スイッチ盤	スイッチ数は、傍記による。

記号	名称	備考
(テレビジョン)		
T	テレビジョンアンテナ	VHF、UHF、素子数は、傍記による。
↑	増幅器	
○	2分配器	
⊕	4分配器	
⊙	2分岐器	
⊕	4分岐器	
⊙	分波器、混合器	
◎	直列ユニット 75Ω	
⊖	直列ユニット 300Ω	
⊙	直列ユニット 75Ω 300Ω	
R	終端抵抗	
□	機器収容箱	
(火災報知装置)		
⊖	差動式スポット型感知器 2種	1種の場合は、傍記による。
⊖	差動式スポット型感知器 2種小屋裏、天井裏	1種の場合は、傍記による。
⊖	差動式スポット型感知器 2種埋込形	1種の場合は、傍記による。
⊖	定温式スポット型感知器 1種	特種の場合は、傍記による。
⊖	定温式スポット型感知器 1種 小屋裏、天井裏	特種の場合は、傍記による。
⊖	定温式スポット型感知器 1種防水用	特種の場合は、傍記による。

記号	名称	備考
	定温式スポット型感知器 1種耐酸形	特種の場合は、傍記による。
	定温式スポット型感知器 1種耐アルカリ形	特種の場合は、傍記による。
E	定温式スポット型感知器 1種防爆形	特種の場合は、傍記による。
	煙式感知器 2種	1種の場合は、傍記による。
	煙式感知器 2種小屋裏、天井裏	1種の場合は、傍記による。
	煙式感知器 2種埋込形	1種の場合は、傍記による。
—	空気管	 貫通個所を示す。
-----	空気管、小屋裏、天井裏	
	差動式分布型感知器の検出部	種別は、傍記による。
	回路試験器	
	P型発信器	級別は、傍記による。 傍記Eは、防爆型を示す。
	P型発信器 屋外用	級別は、傍記による。
	火災警報ベル	
	火災警報ベル 屋外用	
	受信機	
	受信機	他の設備と連動する場合
	副受信機 (表示器)	
	表示灯	
	非常放送移報器	
	消火装置移報器	

記号	名称	備考
RH	消火栓移報器	
RD	防火戸排煙等移報器	
T	差動スポット試験器	個数は、傍記による。
Ω	終端抵抗器	
ⓅⓄⓅ	総合盤	
ⓅⓄⓅ	総合盤	屋内消火栓箱組込み
-----	火災報知設備警戒区域境界線	
○	火災報知設備警戒区域番号	⊖ 上部に必要事項下部に警戒区域番号を表わす場合もある。
(非常警報装置)		
ⓕ	非常用押ボタン	
ⓔⓞ	非常電話機	番号は、傍記による。
ⓑ	非常ベル	
ⓔⓅ	操作装置	
○	表示灯	
- · - · -	非常警報設備報知区域境界線	
△	非常警報設備報知区域境界番号	
(消火設備)		
ⓔ	起動押ボタン	傍記Eは、防爆形を示す。
ⓔ	起動押ボタン 防水用	
ⓓ	モータサイレン	別途

記号	名称	備考
ⓑ	警報ベル	
ⓑz	警報ブザー	
	制御盤	
	表示盤	窓数は、傍記による。
○	表示灯	
◎	始動表示灯兼用形表示灯	
(防災設備)		
Ⓢ	煙式感知器3種 (建築基準法によるもの)	
	熱式感知器 (建築基準法によるもの)	種別は、傍記による。
ⓔR	自動閉鎖機構 (防火戸)	
ⓈⓈ	自動閉鎖機構 (防火シャッター)	別途
	自動閉鎖機構 (防火ダンパ)	別途
	自動開放機構 (排煙ダンパ)	別途
	連動制御器	
	連動制御器 (操作部を有するもの)	

屋 外 設 備

記 号	名 称	備 考
(屋外設備)		
⊙	屋外灯	
●	コンクリート柱	長さ、設計荷重は、傍記による。
○	木柱	注入剤、長さは、傍記による。
→	支線	太さは、傍記による。 ガードを必要とする場合は、特記による。
└	支柱	(本柱と同材質とする。)
—	架空電線路	電圧、太さ、条数及び電線種別は、傍記による。
OW	屋外用ビニル絶縁電線	
2DV	引込用ビニル絶縁電線 2 コより	
3DV	引込用ビニル絶縁電線 3 コより	
OE	屋外用ポリエチレン絶縁電線	
—	地中電線路	電圧、ケーブル種別、太さ、心数及び条数、保護材は、傍記による。
VVR	600 V ビニル絶縁ビニルシースケーブル丸形	
CVV	制御用ビニルケーブル (ジャケット形)	
CVVS	制御用ビニルケーブル (ジャケット形シールド付)	

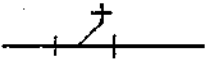
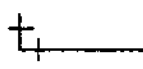
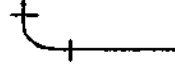
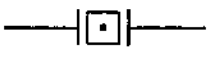

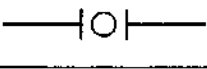

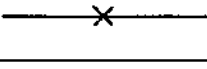
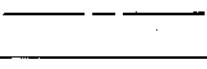
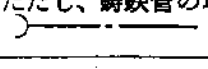
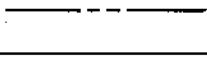
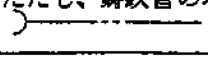
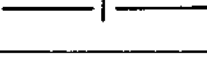
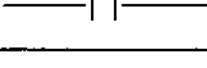
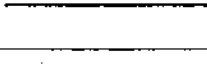
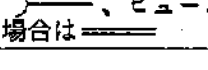
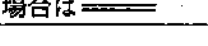
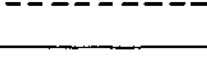
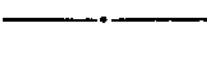
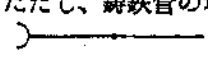
記号	名称	備考
CV	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケープル	
CVT	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケープル トリアレックス形	
CE	架橋ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケープル	
CPEV	市内対ポリエチレン絶縁ビニルシースケープル	
CPEE	市内対ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケープル	
CCP-P	市内ユニット屋色別ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケープル	
TOV	通信用屋外2コよりビニル電線	
□M	マンホール	形式は、傍記による。
□H	ハンドホール	形式は、傍記による。
GP	配管用炭素鋼鋼管（黒管）	
VE	硬質ビニル電線管	
VP	硬質塩化ビニル管	

給水排水衛生、空調設備

(配管)

種	別	記	号	備	考
共 通	管の太さ 及び 種類	<p>管の太さ又は種類を示す場合は、管の太さを表わす文字又は管の種類を表わす記号を管を表わす線の上に沿わせ、図の下又は左から読めるように図示するか引出線を用いて図示する。</p> <p>管の太さ及び種類を同時に示す場合は、管の太さを表わす文字の次に管の種類を表わす記号を記入する。なお、管種記号は必要に応じて記入する。</p>			<p>管種記号は、次のとおりとする。</p> <p>鋼 管 記号なし ライニング管 LN コーティング管 CT ステンレス管 S 鑄鉄管 記号なし 鉛 管 L 銅 管 Cu ビニル管 V ポリエチレン管 P ヒューム管 H 陶 管 T</p>
	管の 接続状態	接続して いない とき			
		接続して いるとき			
	管の立体 的表示	立 管			
		立上り 立下り部			
	管の継手	フランジ			特に継手を示す場合に用いる。
		ユニオン			同 上
		T			同 上

(配管)

種	別	記	号	備	考
共通	管の継手	T Y		特に継手を示す場合に用いる。	
		エルボ		同上	
		曲管		同上	
		満水試験継手			
		可撓継手			
		防振継手			
		ボールジョイント			
	管の固定				
衛生	給水管	市水		ただし、鑄鉄管の場合は 	
		井水		ただし、鑄鉄管の場合は 	
	給湯管	送り			
		返り			
	排水管	排水		ただし、鑄鉄管の場合は  、ヒューム管の場合は 	
		通気			
消火管	屋内及び屋外消火栓管、連管並びに連管に連結する散水管		ただし、鑄鉄管の場合は 		

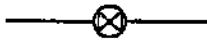
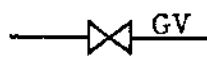
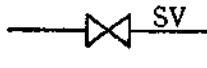
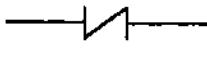
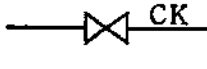
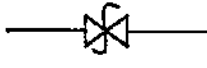
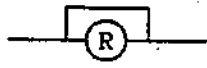
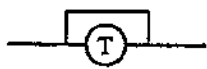
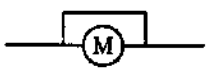
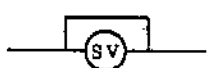

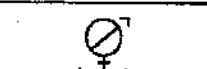
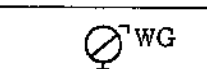
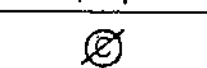
(配管)

種	別	記	号	備	考
衛	消火管	スプリンク ラー及び 泡消火管	——S—— ——F——		
		ハロゲン 化 物 消 火 管	——HL——		
		粉 末 消 火 管	——D——		
生	ガス管	都市ガス	——G——		ただし、鑄鉄管の場合は)——G——、ガス配管の みを示す図面の場合はG を省略する。
		液化石油 ガ ス	——PG——		ガス配管のみを示す図面 の場合はPGを省略する。
空	高 圧 蒸 気 管	送 り	—#—#—		
		返 り	--#---#--		
	中 圧 蒸 気 管	送 り	—#—#—		
		返 り	--#---#--		
	低 圧 蒸 気 管	送 り	—/—/—		ただし、低圧蒸気直接暖 房のみを示す図面の場合 は斜線を省略する。
		返 り	--/---/--		同 上
調	冷却水管	送 り	——CD——		
		返 り	----CDR----		
	冷水管	送 り	——C——		
		返 り	----CR----		



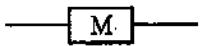
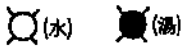

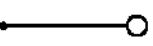

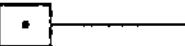
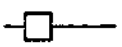
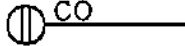
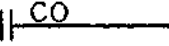
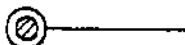



(配管)

種 別		記 号	備 考	
空	温水管	送 り	——H——	ただし、温水暖房のみを示す図面の場合は文字を省略する。
		返 り	----HR----	
	冷水管	送 り	——CH——	
		返 り	----CHR----	
	膨脹管		----E----	
	調	給油管	送 り	——O——
返 り			----OR----	
排気管			----AV----	空気抜管を含む。
そ の 他	圧縮空気		——A——	
	真 空		——V——	
	酸 素		——O ₂ ——	











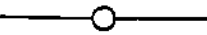





(機器及び材料)

種 別	記 号	備 考	
共 通	埋 設 弁		
	仕 切 弁	 GV	バタフライ弁を使用するときは特記する。この場合、GVをBVとする。
	玉 形 弁	 SV	
	逆 止 弁		
	コ ッ ク	 CK	
	安全弁及び逃し弁		
	減 圧 装 置		図はバイパス管付きを示す。
	温 度 調 節 装 置		同 上
	電 動 弁 装 置		同 上
	電 磁 弁 装 置		同 上
	空 気 弁		
	圧 力 計		
水 高 計			
連 成 計			




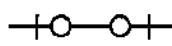

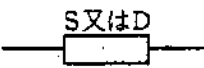


(機器及び材料)

種 別	記 号	備 考
共通	温度計 	
	ストレーナ 	
衛生	量水器 	
	水栓 	
	洗浄弁 	
	ボールタップ 	
	シャワー 	
	散水栓及び靴洗栓 (箱共) 	
	水栓柱 	
	床上掃除口 	
	床下掃除口 	
	床排水トラップ 	
	排水金物 	
	トラップ 	
	トラップ柵 	蓋の機種を傍記する。


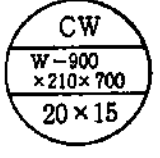




(機器及び材料)

種 別	記 号	備 考
インバート桧		蓋の機種を傍記する。
た め 桧		"
公 共 桧		"
衛 屋 内 消 火 栓		屋内消火栓箱付き
屋 内 消 火 栓 (放水口共)		屋内消火栓箱付き
連結送水管放水口		放水口格納箱付き
連結送水管放水口		放水用器具格納箱付き
屋 外 消 火 栓 (地上式)		屋外消火栓ホース格納箱付き
屋 外 消 火 栓 (組込形)		屋外消火栓箱付き
送 水 口		
スプリンクラー、泡 及び連結散水ヘッド		
ハロゲン化物及び粉 末噴射ヘッド		いんべい形の場合は、 
一ロガスカラン		ゴム管ロックを含む。
二ロガスカラン		
水 取 器		
生		

(機器及び材料)

種 別	記 号	備 考
衛生 ガスメータ		
高圧トラップ装置		図はバイパス管付きを示す。
低圧トラップ装置		同 上
空 吸 上 継 手		
サイレンサ		
ベローズ形伸縮継手		Sは単式、Dは複式を示す。
柱形放熱器 同表示形式		細柱形 20 5-700 20×15
調 ベースボードヒーター 同表示形式		形式 壁掛形 BW 自立形 BF 種類 温水用一段式 W1H 温水用二段式 W2H 蒸気用一段式 S1H 蒸気用二段式 S2H BW W1H-1,800 20×15





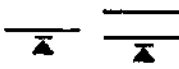
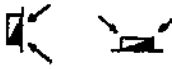







(機器及び材料)

種 別	記 号	備 考
<p>空</p> <p>コンベクター 同表示形式</p>		<p>形式 壁掛形 CW 自立形 CF</p> <p>種類 温水用 W 蒸気用 S</p> 
<p>ファンコンベクター 同表示形式</p>		<p>形式 床置き形 FVF 天井つり形 FVC</p> <p>種類 温水用 W 蒸気用 S</p> 
<p>調</p> <p>ファンコイルユニット 同表示形式</p>		<p>形式 床置露出形 FR 床置隠ぺい形 FI 天井づり露出形 CR 天井づり隠ぺい形 CI</p> 


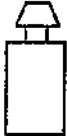

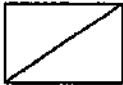
(機器及び材料)

種	別	記	号	備	考
空	風道	空調送気	—S—		風道のみを示す図面の場合、Sを省略する。
		同上断面	矩形	円形	
	風道	空調還気	—R—		風道のみを示す図面の場合、Rを省略する。
		同上断面	矩形	円形	
	風道	外気又は換気送気	—OA—		
		同上断面	矩形	円形	
	風道	排気	—E—		
		同上断面	矩形	円形	
	排煙風道	排煙	—SM—		
		同上断面	矩形	円形	
	調	吹出口(壁付)			
		同上(天井付)			
吸込口(壁付)					
同上(天井付)					
ダンパー				風量調節ダンパーはVD 防火ダンパーはFD 防煙ダンパーはSFD	


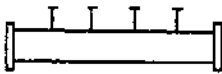

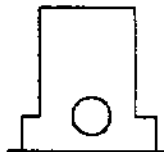
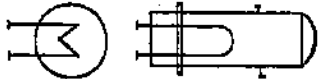
(機器及び材料)

種 別	記 号	備 考
モータダンパー		
外気取入ガラリ		
空 排 気 ガ ラ リ		
た わ み 継 手		
点 検 戸		
排 煙 口 (壁 付)		SM-W×H W: 巾 (mm) H: 高さ (mm)
排 煙 口 (天 井 付)		SM-W×H W: よこ (mm) H: たて (mm)
コ イ ル (加 熱)		
同 上 (冷 却)		
同 上 (加 熱 冷 却)		
調 サ ー モ ス タ ッ ト		
ヒ ュ ー ミ デ ィ ス タ ッ ト		
換 気 扇		

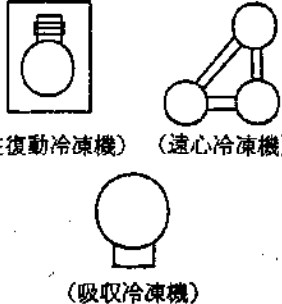
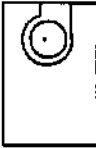
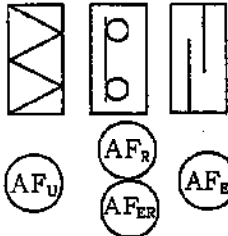


(機器及び材料 (説明図用))

名称	区分	略 図	種 別 記 号
水ろ過器			(WF)
ガス湯沸器			(GH)
ポンプ			(P _w) 水ポンプ (P _o) 油ポンプ (P _v) 真空給水ポンプ
槽			(T _w) 受水槽 (T _{wh}) 高置水槽 (T _{wr}) 減圧水槽 (T _E) 膨脹水槽 (T _o) 貯油槽 (T _{os}) オイルサービスタンク

(機器及び材料 (説明図用))

区分 名称	略 図	種 別 記 号
槽		<p>⊙_{THS} 貯 湯 槽</p>
管 寄 せ		<p>⊙_{H_g} 蒸 気 管 寄 せ ⊙_{H_w} 冷 温 水 管 寄 せ (往) ⊙_{H_{wR}} 冷 温 水 管 寄 せ (還)</p>
ボ イ ラ ー	 (鋼板製炉筒煙管形)  (鑄鉄製セクショナル形)	<p>⊙_{B_s} 蒸 気 ボ イ ラ ー ⊙_{B_w} 温 水 ボ イ ラ ー</p>
熱 交 換 器		<p>⊙_{HE}</p>

(機器及び材料 (説明図用))

区分 名称	略 図	種 別 記 号
冷 凍 機	 <p>(往復動冷凍機) (遠心冷凍機) (吸収冷凍機)</p>	<p>(R_R) 往 復 動 冷 凍 機 (R_C) 遠 心 冷 凍 機 (R_A) 吸 収 冷 凍 機</p>
空 気 調 和 機		<p>(AC_P) パ ッ ケ ー ジ 形 空 気 調 和 機 (AC_U) エ ニ ッ ト 形 空 気 調 和 機</p>
空 気 清 浄 装 置	 <p>(AF_U) (AF_R) (AF_E) (AF_{ER})</p>	<p>(AF_U) ニ 空 ニ ッ ト 形 自 動 気 巻 取 誘 集 電 気 集 じん 器 (AF_R) ニ 空 ニ ッ ト 形 自 動 気 巻 取 誘 集 電 気 集 じん 器 (AF_E) ニ 空 ニ ッ ト 形 自 動 気 巻 取 誘 集 電 気 集 じん 器 (AF_{ER}) ニ 空 ニ ッ ト 形 自 動 気 巻 取 誘 集 電 気 集 じん 器</p>
冷 却 塔		<p>(CT)</p>
送 風 機		<p>(F_S) 給 気 用 (F_E) 排 気 用 (F_K) 排 煙 用</p>

用地管理図作成要領

1 用地管理図の作成

- (1) 用地実測図原図をポリエステルシートに透写したマイラー図により作成するものとする。
- (2) 原則として縮尺 500 分の 1 で作成するものとする。

2 用地管理図の作成方法

- (1) 別記様式第 1 の例により基準杭（河川、砂防、ダム及び海岸（以下「河川等」という。）の距離標を含む。）、中心杭、用地幅杭（官民境界杭を含む）等の連番、辺長及び座標値並びに基準杭の方向角、筆界、地番、隣接土地（道路等と接する土地）の地目及び所有者を記入し、官民境界杭等が容易に復元できるよう措置するものとする。
- (2) 基準杭は、可能な限り国土地理院の基準点（国家三角点）と結合させるものとする。
- (3) 測量の精度は、愛知県公共測量作業規程による 4 級水準点測量と同等とする。
- (4) 図面の規格は、原則として JIS 規格 A-1 版とする。
- (5) 現図用紙は、ポリエステルシート A-300 とする。
- (6) 図面枠及び表題欄は、別記様式第 2 によるものとする。
- (7) 表示記号は、別記 4-1 用地実測図及び用地平面図表示記号に定めるもののほか、別記様式第 3 によるものとする。
- (8) 基準杭データ表及び基準杭と境界杭関係データ表は、別記様式第 4 により表示するものとする。

3 用地管理図の補正

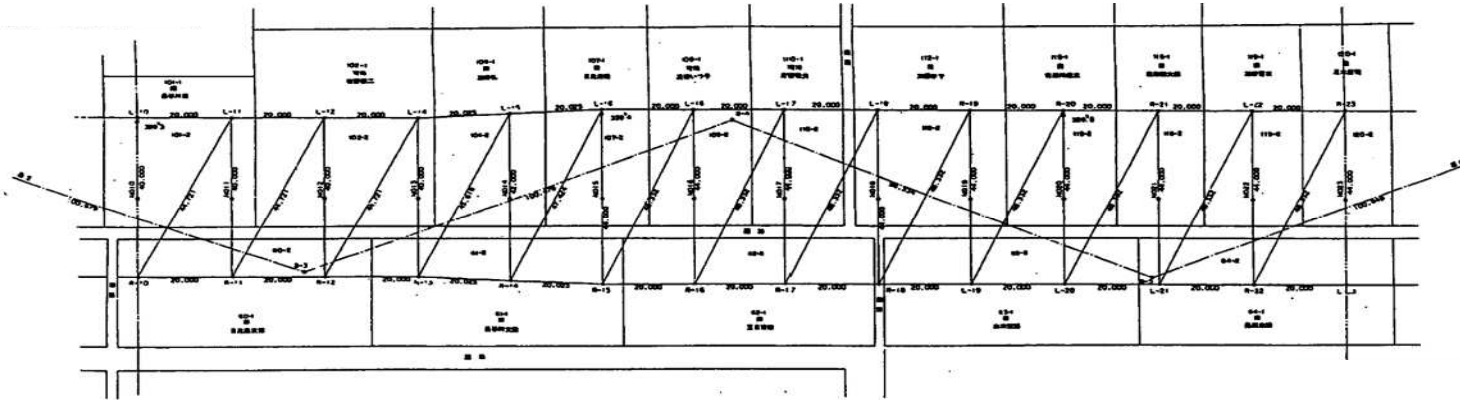
用地管理図の作成後、追加買収等による基準杭、官民境界杭等の設置替えのため数値等に変更が生じた場合は、用地管理図の補正を行うものとする。

4 既存の道路等及び河川等の用地管理図の取扱い

用地取得等に伴い、既存の道路等及び河川等の敷地を含めた用地管理図を作成する場合は、既存の用地実測図原図の縮尺が現行のそれと異なる場合であっても、用地管理図の縮尺は 500 分の 1 とするものとする。

業 務 名	○ ○ ○ ○ ○ ○		
計画名・橋脚名	○ ○ ○ ○		
橋 尺	○ ○ ○ ○ 図面番号 ○ ○		
測量年月日	○ ○ 年 ○ ○ 月 ○ ○ 日		
測量者	○ ○ ○ ○		
調査者	計算者	検査者	照合者

名古屋市 中川区 下之一色町字権野



各等梁字一フ

梁 尺	梁 端 点	梁 向
第-3	B-2 B-3	120°-80°-11°
第-4	B-3 B-4	120°-82°-04°
第-5	B-4 B-5	120°-48°-04°

各等梁之重量計算用字一フ

梁 尺	材 質	材 積	重 量	重 心 距	重 心 距
B-10	200-20-23	25.457	+97248.240	-32000.564	
B-11	204-24-23	13.546	+97248.243	-32000.567	
B-12	120-25-20	9.224	+97248.243	-32000.568	
B-13	82-10-20	26.257	+97248.243	-32000.573	
B-14	20-12-10	44.452	+97248.243	-32000.573	
L-10	17-63-62	22.472	+97248.243	-32000.571	
L-11	320-20-20	41.438	+97248.243	-32000.568	
L-12	20-20-12	20.000	+97248.243	-32000.568	
L-13	20-20-12	20.000	+97248.243	-32000.568	
L-14	20-21-11	20.000	+97248.243	-32000.568	
B-2	270-23-12	180.478	+97248.243	-32000.568	
B-4	27-20-20	180.478	+97248.243	-32000.568	

各等梁之重量計算用字一フ

梁 尺	材 質	材 積	重 量	重 心 距	重 心 距
B-15	210-20-23	25.253	+97248.243	-32000.568	
B-16	171-20-20	42.224	+97248.243	-32000.568	
B-17	104-24-20	43.022	+97248.243	-32000.568	
B-18	140-17-20	32.064	+97248.243	-32000.568	
L-15	272-20-20	26.800	+97248.243	-32000.568	
L-16	200-21-24	1.000	+97248.243	-32000.568	
L-17	70-20-20	11.700	+97248.243	-32000.568	
L-18	60-21-27	31.612	+97248.243	-32000.568	
B-3	247-20-20	180.478	+97248.243	-32000.568	
B-5	110-11-20	92.234	+97248.243	-32000.568	

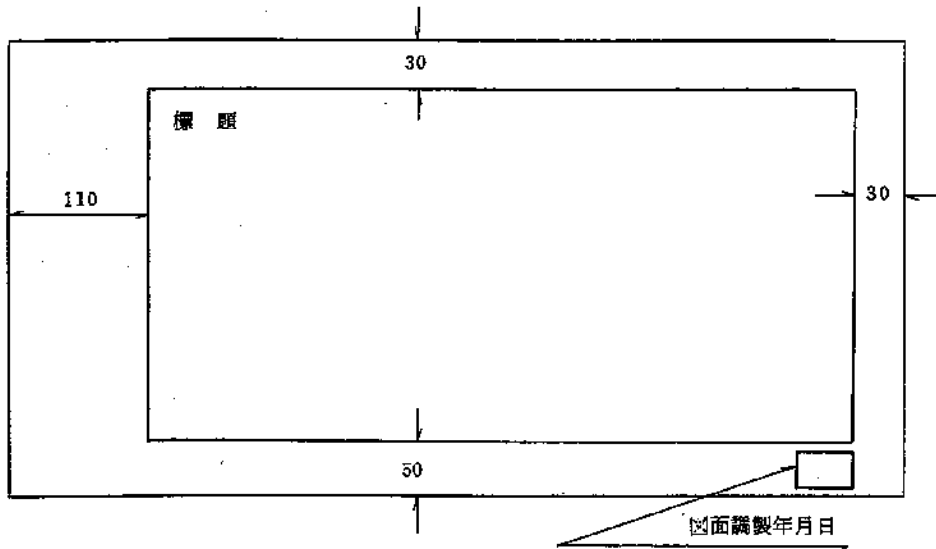
各等梁之重量計算用字一フ

梁 尺	材 質	材 積	重 量	重 心 距	重 心 距
B-10	207-20-23	20.314	+97248.243	-32000.568	
B-20	204-20-20	10.361	+97248.243	-32000.568	
B-21	110-20-20	2.290	+97248.243	-32000.568	
B-22	80-10-24	21.820	+97248.243	-32000.568	
B-23	22-00-21	61.271	+97248.243	-32000.568	
L-19	310-20-23	27.277	+97248.243	-32000.568	
L-20	320-20-20	46.222	+97248.243	-32000.568	
L-21	270-21-22	42.100	+97248.243	-32000.568	
L-22	270-21-20	37.242	+97248.243	-32000.568	
L-23	20-20-17	20.142	+97248.243	-32000.568	
B-4	270-21-20	92.234	+97248.243	-32000.568	
B-6	10-23-24	180.478	+97248.243	-32000.568	

図面作成者
 図面検査者

別記様式第2

図面枠



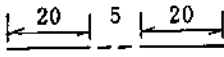
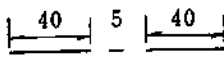

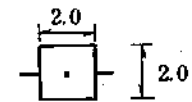
標題欄

業務名、箇所名・路線名、縮尺、図面番号、測量年月日、請負者を次の例により表示する。

				10					
業務名	○	○	○	○	○	○	○	10	80
箇所名・路線名	○	○	○	○	○	○	○	10	
縮尺	○	○	○	○	図面番号	○	○	10	
測量年月日	○○年○○月○○日							10	
請負者	○○○○							10	
調査者	計算者	検査者	照合者					10	
								20	
								100	

別記様式第3

表示記号

区 分	記 号		記号の表示の方法又は図例
	形状及び大きさ	線幅及び線色	
道路区域		黒 0.2	
基準線		〃 0.15	
辺長線		〃 0.1	
用地幅杭		〃 0.15	
データ数値	アラビア数字 左横書 字の高さ 2.0	〃 0.15	
データ文字	左横書 字の大きさ 2.5	〃 0.15	

他の字線色は、全部「黒」とする。

別記様式第4

基準杭データ表及び基準杭と境界杭関係データ表

基準杭データ

6	6	基 杭	視 準 点		測 角
			基 杭	測 点	
18		基-3	基-2	基-4	136-36-17
		基-4	基-3	基-5	226-12-04
		基-5	基-4	基-6	132-42-15
		15	15	15	30

基準杭と境界杭関係データ

6	基 - 3		- 97242.654	- 30834.357
6		方 向 角	X	Y
6	R-10	268-30-33	35.621	- 97243.580
6	R-11	266-04-55	15.646	- 97243.723
	R-12	105-25-48	4.554	- 97243.865
	R-13	93-10-39	24.427	- 97244.006
	R-14	93-13-10	44.452	- 97245.150
	L-10	317-53-02	52.673	- 97203.581
	L-11	338-30-45	41.838	- 97203.724
	L-12	6-52-19	39.068	- 97203.866
	L-13	32-33-27	45.850	- 97204.009
	L-14	48-31-11	59.639	- 97203.151
	基-2	291-23-15	100.679	- 97205.938
	基-4	67-59-32	100.478	- 97205.001
	25	40	30	35
				35